

令和7年度子育てサポーター養成講座 (基礎)

5/30~7/4、養成講座Ⅰ(基礎)として5回の講座を実施し、27名の参加がありました。今年初めて取り組んだ「ふれあい遊び」講座は、手遊び、身体遊び、紙芝居、読み聞かせなど親子で楽しめる内容で、依頼会員親子を囲んで楽しい時間を過ごしました。基礎講座終了後、新規参加者15名の方が援助会員として登録されました。



5月30日(金)【子育てを取り巻く環境と子育て支援の必要性】

吉島 紀江 氏



「サポーターは循環する」という言葉が素敵。幼少の頃に人生のベースができると思うので、小さなサポートで子どもの未来が少しでもよくなったらと思う。



6月12日(木)【子育てサポーターとして必要なこと】

田中 ゆか 氏



「力を貸す」とは「力を授ける」ではないことが目からウロコ。「自分を助ける」ことを助けるというスタンスで、当事者が主役であることを忘れない姿勢が大事だとわかった。



6月18日(水)【こどもの気がかりな姿と親への支援】

安田 志津香 氏



気がかりな子の対応法は自分の子育てにも生かせる。自分(親)の責任と思わなくていいという言葉にほっとした。子どもと親の背景を知り、全体をみて共感し安心してもらう大事さを感じた。



6月26日(木)【みんなで一緒にふれあい遊び】



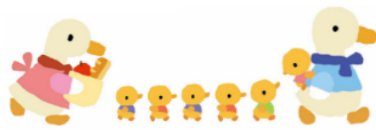
じゃんけん列車



おおきくなあれ



だるまさんが・・・



ハッピーバースデー
カーニバル



みんな一緒に ハイポーズ!

ゆらゆらブランコ



7月4日(金)【子どもの事故と安全】

日本赤十字社 京都府支部

以前も小児の救命講習を受けたが、
忘れていたことが多かった。喉に異
物がつまった時の救命法はとても勉
強になった。一人で解決しようとせ
ず、人に手伝ってもらおう、みんな
で助け合う大切さがわかった

